

木曾岬干拓地整備事業(第2期)環境影響評価方法書に対する  
桑名市長意見

木曾岬干拓地の土地利用については、三重県及び関係市町による協議会が設置され、現在、都市的土地利用の方向性に向けた検討が進められているところであります。

社会経済環境の変化が著しい中、木曾岬干拓地が持つ地理的優位性を活かし、時代に即した土地の利活用を行うことは、本地域の活性化ひいては中部圏の持続可能な発展のための施策の一つとして、重要であると認識しております。

つきましては、早期に木曾岬干拓地の都市的な有効活用が図られるよう、現在の土地利用計画に基づく事業の推進に必要な環境影響評価及び諸手続きの速やかな実施について、万全を期していただくようお願いいたします。